



ゼロベース検討の考え方について

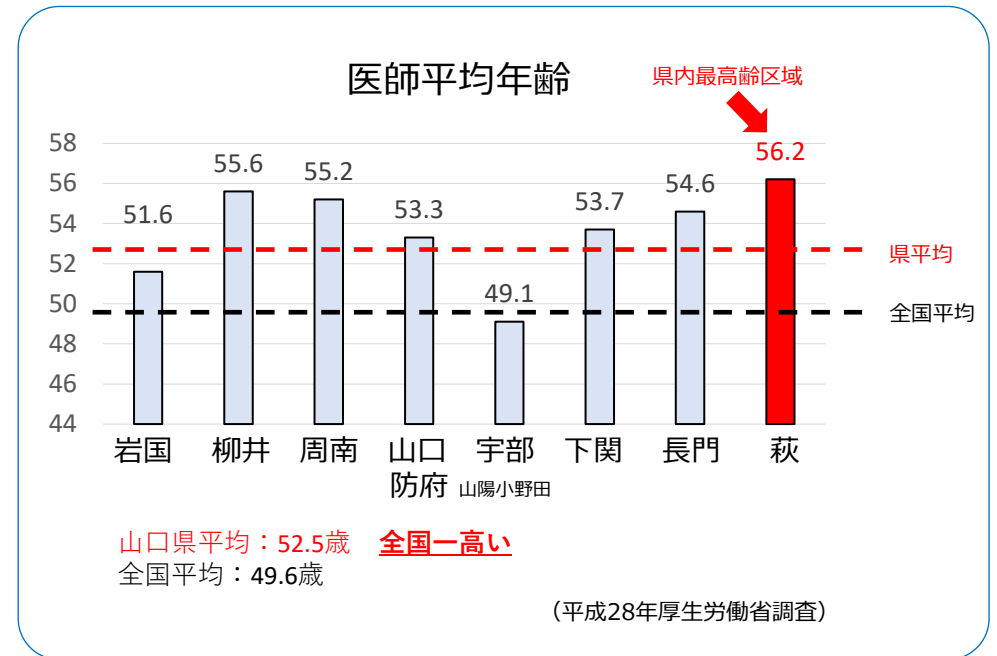
- (1) 萩医療圏の現状と課題
- (2) これまでの萩医療圏での中核病院検討の経緯
- (3) ゼロベース検討（新たな協議）の考え方



(1) 萩医療圏の現状と課題

●現状

- ・ 医師や看護師等の医療従事者の高齢化や不足により、萩医療圏における二次救急医療体制をはじめとした医療提供体制の維持が困難な状況
- ・ 住民の高齢化に伴う 地域医療の需要と供給のアンマッチ



●課題

- ・ 医師や看護師等の 医療従事者の人材確保
- ・ 萩医療圏における 病院機能（急性期・回復期・慢性期）の最適化

(2) これまでの萩医療圏での中核病院検討の経緯

●山口県の取組

◎山口県地域医療構想（平成28年7月策定）

・ 地域にふさわしいバランスのとれた医療機能の分化・連携の推進

✓ 2025年の医療需要を踏まえた必要病床数（目指すべき指標）

「萩医療圏における医療機能別病床数（資料2（4ページ目）」

※医療機関相互の協議と自主的な取り組みを推進するため

✓ 消費税を財源とした「地域医療介護総合確保基金」等を活用した財政支援

✓ 構想区域（二次医療圏）ごとに 「地域医療構想調整会議」を設置

●萩市の取組

・ 令和元年11月 萩市が萩市民病院と都志見病院の経営統合による中核病院形成の検討を始めることを発表

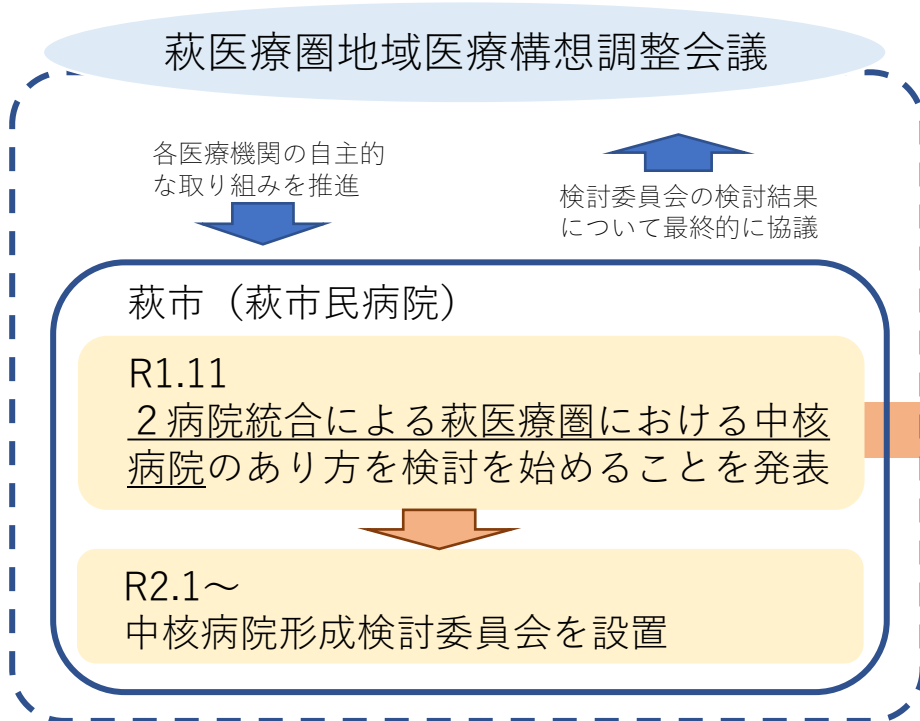
・ 令和2年1月 地域医療構想調整会議で2病院統合の検討開始を説明

・ 令和2年1月～ 中核病院形成検討委員会を開催（資料3）
（第5回まで終了）

(3) ゼロベース検討（新たな協議）の考え方

萩の地域医療（急性期医療、二次救急医療など）の現状を踏まえ、地域医療を維持していくために、どのような手法が考えられるか、また、限られた医療資源、市財政の中で、公的・中核的病院が担うべき機能は何か、様々な可能性について協議

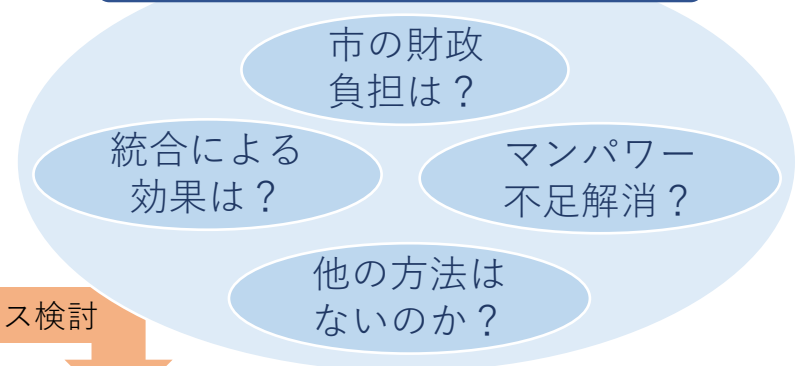
【これまでの検討】



<イメージ>

～2病院統合による検討開始以降～

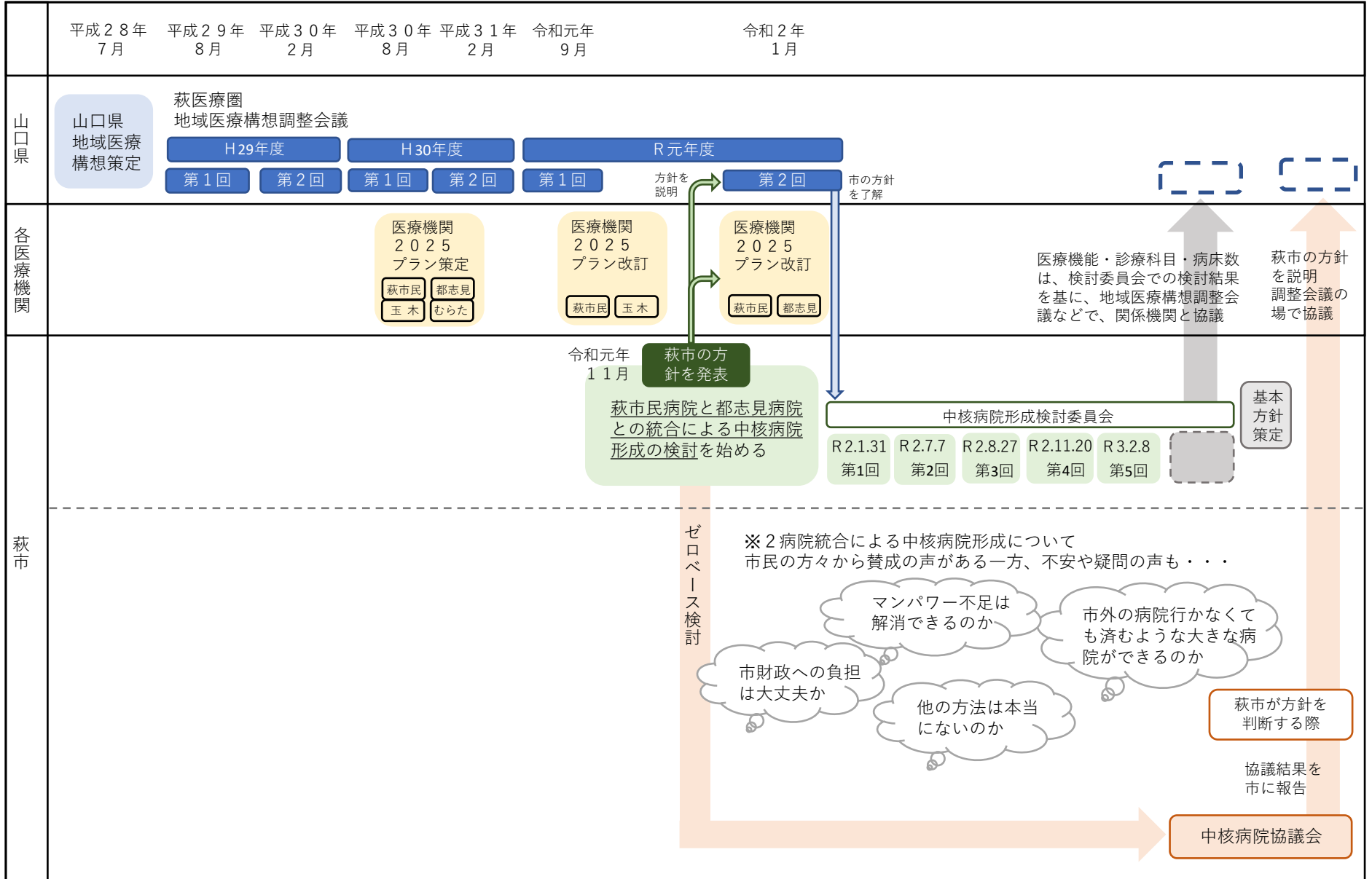
市民からの不安や疑問の声



市内医療関係者や市民代表による中核病院協議会

必要な情報（費用など）を示した上で、これまでの2病院統合による手法も含め、他の医療機関との統合や既存病院との機能分化・連携など、萩医療圏の医療機能の再編について最適な手法を協議、検討

● 地域医療構想と市設置の組織との関係について



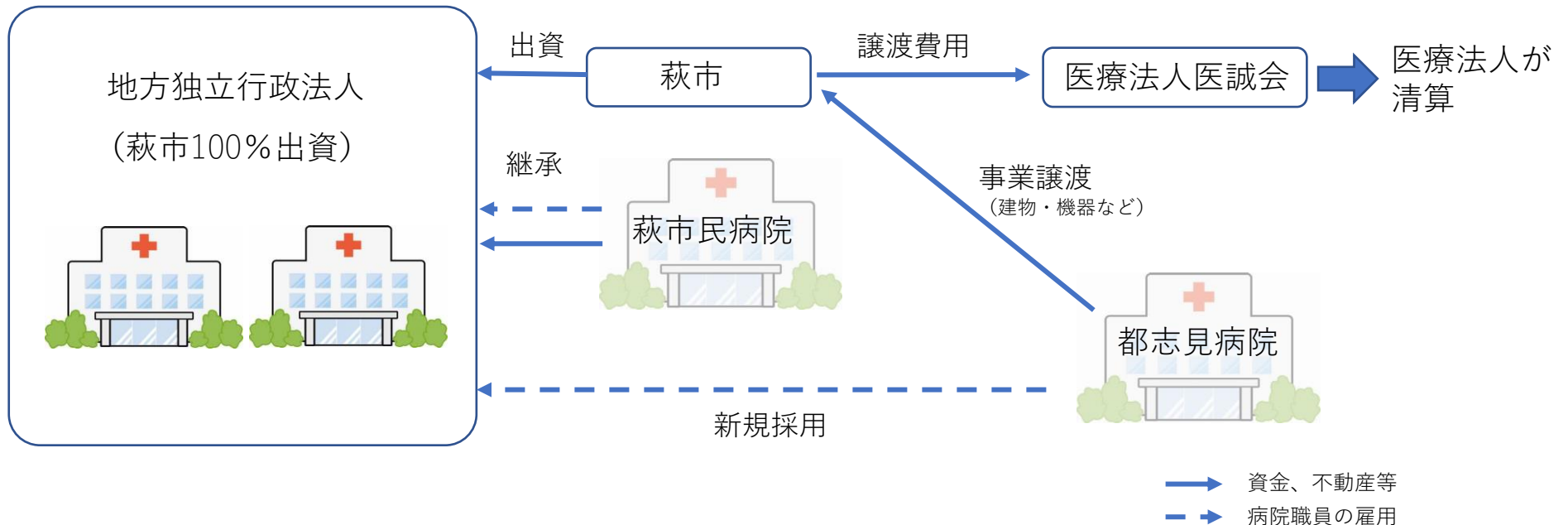
● 2病院統合に対する市民からの不安や疑問の声

■ 不安の声

「都志見病院の負債の全容がわからない、市が負債を引き継ぐのではないか。」

⇒ 統合後に 市が 都志見病院の 負債を引き継ぐことはありません。

<経営統合スキームのイメージ>



■疑問の声

「萩市民病院（100床）と都志見病院（234床）が統合すれば、萩市に大学病院や山口日赤病院のような大きな病院ができるのか。」

⇒ 2病院の統合による萩医療圏の医療提供体制の維持を目的とし、その手法の一つとして、2病院統合を検討しているものであり、他医療圏の基幹病院のような大規模な病院を目指しているものではありません。

「**中核病院とはどのような病院ですか。**」

⇒ 中核病院は、地域の医療機関と連携し、地域医療の拠点としての役割を担う病院です。複数の診療科や高度な医療機器を備え、かかりつけ医で行うことが難しい専門的な検査や医療を行います。



●中核病院協議会での検討 (想定フロー)

Step 1 萩医療圏の現状

- 検討組織の目的・趣旨
- 現状・課題・経緯等



Step 2 萩医療圏に必要不可欠な医療機能は何か

- 萩医療圏に必要不可欠な医療機能は
- 公的・中核的な病院で担うべき（守るべき）機能は



Step 3 医療提供体制を守るためにはどのような手法が考えられるか

- 医療機能を維持するための手法（パターン）は
- パターン別の検討
- 適切と考えられるパターンは



方向性の確認（ゴール）

- パターンの方針確認

●中核病院協議会のスケジュール(想定)

	協議項目	備考
第1回 (7月16日)	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会の目的・趣旨(説明) ・現状・課題・経緯等(説明) ・医療圏に必要不可欠な医療機能(協議) ・公的、中核的な病院が担うべき医療機能(協議) ・医療機能を維持するための手法(パターン)の洗い出し 	
第2回 (8月下旬)	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>(第2回以降の予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療圏に必要不可欠な医療機能(確認) ・公的、中核的な病院が担うべき医療機能(確認) ・医療機能を維持するための手法(パターン)の整理 ・パターン別の検討 ・まとめ(協議会の方向性) </div>	
第3回以降～ (月1回開催予定)		

